

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月22日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	2-3-1-1
事務事業名 広報もとみや発行事業				部等名	市長公室
予算科目	会 計	科目コード	予算細目名	広報広聴事業	課等名
	一般	01-020102002	細々目名		秘書広報課
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり		
	施策	3	行政情報の公開		
	基本事業名	1	広報活動		

事業概要・実施内容	毎月1日付けで「広報もとみや」を発行する。そのため、月1回広報担当者会議を開催し、掲載する記事の確認をする。トップ記事は取材から原稿作成まで行う。各課から提出された原稿を約18ページ前後に割り付けする。その後毎月指定された日まで印刷会社に入稿し、できあがった原稿を関係各課に校正を依頼する。印刷会社から毎月最終火曜日に9,900部納品され、これを各行政区ごとに振り分けする。毎月最終水曜日に配達員から行政区長をとおりして市内各世帯に配布するとともに、市外の個人や市内外の企業や自治体に郵送する。				
根拠法令等	本宮市広報規程	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	5,770,632 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	54,700 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	6,000 円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	5,831,332 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)	市民 市外住民	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	広報紙を発行して、市の行政情報はじめ現状を伝える。	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標 指標 (1) 名称 印刷部数 式 指標 (2) 名称 式
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	行政情報を市民に正しくお知らせし、情報の共有化を図る。	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標 指標 (1) 名称 配付部数 式 指標 (2) 名称 内容のクレーム件数 式
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 市民が感心のある行政情報を正しく住民にお知らせすることで情報の公開につながる。		

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	部			9,800	9,900	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	部			9,700	9,700	
	成果指標 (2)	件			0	1	
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円			1,211	1,200
		一般財源	千円			4,620	5,158
	事業費計 (A)	千円			5,831	6,358	
	職員数	人			0.85	0.85	
	人件費	千円			8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円			7,117	7,117		
総事業費 (A+B)	千円			12,948	13,475		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

<p>、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？</p> <p>最近の傾向としては、新聞もそうであるが、大きな文字で見やすい紙面づくりが求められ、内容の充実など企画力が重要となっている。また、広報紙に有料広告を掲載する自治体が増え本市でも合併前に本宮町が導入していた。</p> <p>この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？</p>
--



2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
市の姿を市民に正しく理解してもらうためには、市の行政情報を提供する手段として、広報紙は欠かせないものである。	市政の情報提供であり、市の責務として発行するもので、市民が等しく情報を得る方法である。	市民と市外の本宮市の情報を必要としている人に対して、市の行政情報を提供するものであり対象・意図は妥当である。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
すでに広報紙は市民に定着しており、十分な成果を上げている。	市民のニーズがあり廃止することはできない。	市のホームページ。ただし、対象が限定されるため、統合できないが、ホームページは即時に、広報紙は確実に情報を伝達することができる。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
DTP(デスクトップパブリッシング)により編集にかかる印刷経費の節減が見込まれる。		市内全戸に配布しており適正である。また、市外の方へは、郵送料自己負担により送付しているので適正である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	市民が知りたい情報を適時に、見やすく編集し発行する。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持			X	低下		X	X
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持			X																				
	低下		X	X																				
(4) 改革改善案の概要																								
DTP(デスクトップパブリッシング)により版下まで作成する。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
DTPによる編集は、より専門性が高まるので操作に熟練するまでに時間を要する。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象  2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持			X	低下		X	X
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持			X																				
	低下		X	X																				
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								